

会員企業ご紹介 21

サイバーエリサーチ株式会社

http://www.arearesearch.co.jp/



サイバーエリサーチは、アクセスユーザーの地域認識技術であるIP Geolocation（ジオロケーション）データベース「SURFPOINT™」を提供する、国内オンリーワン企業です。弊社では2000年より日本国内で使用されているIPアドレスを独自に調査・分析し、データ精度の向上に努めるとともに、IP Geolocationの普及を目指しています。IP Geolocationを通じて、便利かつ安心して利用できるインターネット市場の実現に貢献できるよう、より一層の努力を続けて参ります。

■ IP Geolocationとは

IP Geolocationとは、PCに割り当てられたIPアドレスから、アクセスユーザーの位置情報やインターネット利用環境（ホスト名、回線種別、プロキシ利用の有無など）を判別する技術です。

IP Geolocationデータの作成は、社内ナレッジとして蓄積されたホスト名データやプロバイダの傾向分析結果などに基づき、専門の調査員がデータを精査して行っています。また、定期的なデータ更新により、常に最新のデータをお届けします。

IPアドレスからユーザーの
地域を認識します。

取得済み関連特許：特許第3319731号（情報送信方法）

219.166.142.222



日本 東京 ADSL isp-a.ne.jp

■ IP Geolocationデータベース「SURFPOINT™」の用途

「SURFPOINT™」によって、インターネットユーザーの位置情報を知ることが可能になります。この情報は、コンテンツ/広告の地域配信・デジタル著作権管理など様々な分野でご利用頂いています。近年では、銀行・証券取引におけるオンラインセキュリティ分野での利用も注目を集めており、海外ではオンライントレードやオンラインバンキングにおける認証に欠かせない存在となっています。

コンプライアンス

インターネット著作権管理
動画配信
オンラインゲーム配信



不正防止

不正アクセス防止、不正検出
オンラインバンク
ネットショップ
オンラインゲーム



マーケティング

コンテンツの地域配信
地域別の広告配信
コンテンツの地域別表示
アクセスログ解析



ネットワーク・セキュリティ

ネットワーク機器へのアクセス制御
ネットワークトラフィック分析



また弊社では、「SURFPOINT」を利用し高精度の地域解析ができるアクセス解析「らくらくログ解析」、ウェブサイトを訪れた企業を判別しリスト化する「らくらく顧客開拓」、ユーザーの地域によってコンテンツを切り替える「どこどこJP」などの各種ASPサービスもご提供しています。セキュリティ分野では、ネットバンクや証券を対象として「オンライン口座向け不正アクセス・なりすまし検出サービス」をご提供しています。

■ フィッシングやなりすましなどの不正対策に役立つIP Geolocation

IP Geolocation情報は、インターネット上にリアルの世界と同様の位置情報を持ち込むことによって、オンライン犯罪の防止に役立ちます。たとえば、ネットバンクやネット証券における虚偽申込やなりすましなどの不正取引の検出、オンラインゲームやコンテンツ配信における不正アクセスのブロックなどにご利用いただいています。

IP Geolocationを取り入れたセキュリティ対策は、エンドユーザーに透過的で負荷をかけない利点があり、不正検出に役立つことから、アメリカでは大手ECサイトやネットバンクの約半数が同様の技術を導入している実績があります。

お問い合わせ先

info@arearesearch.co.jp

サイバーエリサーチ株式会社

〒411-0036 静岡県三島市一番町18-22 アーサーファーストビル 4F

電話：055-991-5544 FAX：055-991-5540

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-2-10 東洋ビル 5F

電話：03-3243-1070 FAX：03-3243-1074

株式会社 JTS
http://www.jts-japan.co.jp



**JTSは、セキュアOSでトラステッド・コンピューティングを実現し、
ハイセキュリティのワンストップサービスを提供致します。**

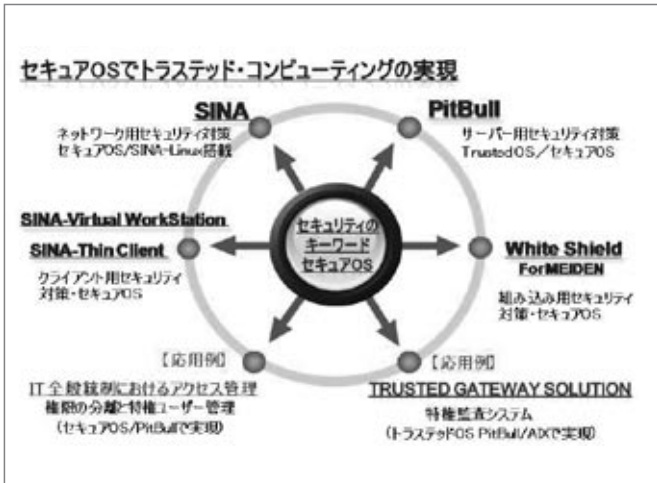
日本高信頼システム株式会社と株式会社あきないは、平成19年11月1日をもって合併致しました。社名は日本高信頼システムの英文名(Japan Trusted Systems)の頭文字を引用して「株式会社JTS」とし、英文は、Japan Trusted Solutions と致します。
2000年8月に創業しましたあきないは、EU圏で実績を持ち、日本においても今後需要の急拡大が期待される「高度統合セキュリティソリューションSINA(ジーナ)プロダクトファミリー」の日本における正規販売代理権を取得しています。また、2002年2月に創業した日本高信頼システムは、日本におけるセキュリティシステムの研究、検証及びコンサルティング分野における数少ない専門の会社であり、産官学を横断した各種研究会、コンソーシアムにおいても重要な地位を占めるに至っています。この2社が合併することにより、高度セキュリティ分野に於きまして有力な商材が複数揃う上に、営業力と展開能力に技術力が備わった全包围の組織体が完成、社会インフラを司る政府組織、研究機関、企業への導入を進める多大なベネフィットを生み出すものと考え、更なる前進をして参ります。

■トラステッドOS & セキュアOS = PitBull

PitBull Protector Plusは、マルチプラットフォーム対応のセキュアOSです。
ファイアウォールや侵入検出システムでも防ぐことができないリスク、WebサーバやWebアプリケーションのセキュリティ・ホールによるリスク、内部関係者による不正操作のリスク等に対応可能なサーバ用セキュリティ・強化パッケージです。
クレディ・スイス銀行、JPモルガンチェース銀行といった国際的な企業を始め、米陸軍電子通信司令部(CECOM)等の米国政府機関や、日本でも多数の政府関係機関や金融機関、民間企業で、ハイエンドからミドルレンジまで、情報セキュリティ対策の要として多くのユーザに使用されています。

**■Secure Inter-Networking Architecture/
SINA(ジーナ)
高度統合型ネットワークセキュリティソリューション**

SINAの技術はヨーロッパにおいて、ドイツ、オランダ、EU本部等、各国より高度セキュリティ製品として承認、及び認定され、最も安全な通信ネットワーク手段として、導入・活用されています。また、この他にもNATOより、軍事情報の通信ネットワークで活用することが認められ、「NATO-SECRET」の認定を得ています。
SINAは、肥大化する通信インフラに「安全と安心」を提供し、便利で危険なインターネットを、あたかも社内LANのように安心して利用頂けます。更に、大規模ネットワークで毎日のように発生する構成変更や障害、利用者の登録や削除など、負荷の増え続ける情報システム部やデータセンターの運用者が抱える悩みである高効率で安定した集中制御システムを提供します。
集中制御システムはEU諸国の多国家間情報共有システムで培った実績を元に抜群の安定性と信頼性を備えており、政府系機関及び民間企業のセキュリティ対策・情報戦略に大きなメリットをもたらします。



お問い合わせ先
株式会社 JTS
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル 2F
TEL 03-5439-9170 FAX 03-3453-8170
E-mail:sales@jts-japan.co.jp